



# 通信

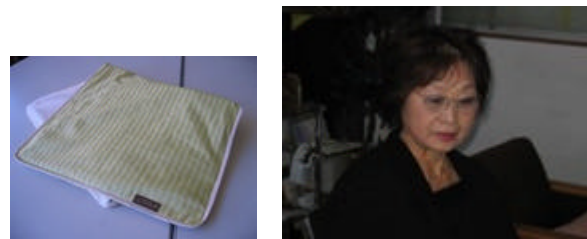
第3号 平成17年11月

このMASSIVE ACTION CLUBは、篠田税理士事務所のお客様がたの横のつながりをひろげようというのがその目的。みなさんの参加型クラブを目指しています。  
**広告OK 募集OK 情報収集OK**のコミュニケーションの場として利用してください。

## 社長っ！！！！』 今回は「会長」です…

取材に訪れた際、「はじめまして！」と響きあるお声で出迎えて下さったのは、**大東寝具工業株式会社 会長 大東 和子氏**だ。お話をおうかがいしはじめて、最初の第一声は、「実は私、5年ほど前に末期ガンだと宣告されたんですよ。」にわかには信じがたい話。目の前で話を下さっているこの闘達そのものの女性が、数年前にそういう状況にあったなどとは…。その宣告から闘病生活を経て、退院。その後体によいとされるあらゆることを試しているうちに出会ったのが「小野鉦石」。鉦石から発する遠赤外線・波動のもたらす健康増進効果を自ら体験し、その効果に目をつけた氏は、長年にわたる寝具に関して培った経験・ノウハウを融合させ、新商品の開発にあたった。そして完成したのが「新・健康寝具 オノックス」だ。氏がこだわったのが、鉦石を繊維に練り込むという消費者にとってわかりづらい方法ではなく、鉦石そのものを粒状で使用することで、我々にとってわかりやすく体感できるようにした点だ。掛け布団・掛シート・敷パット・枕と商品バリエーションも豊富だ。

氏は、自らの体験をきっかけにして今まで長年携わってきた事業の目的にあたらに「健康作り」という視点を取り入れられたという。このことは「オノックス」の他にも、いびき対策や低呼吸・無呼吸の症状によいとされている横向きに寝ることを助ける寝具「横臥寝 Soo Soo」を開発したことに現れている。当然の事ながら、大東寝具さんは寝具全般を取り扱っておられます。また、快眠とくつろぎのスペースを創る空間プロデュースも手がけておられ、その事業活動範囲は多岐にわたっています。一度、大東寝具様のホームページをご覧ください。  
<http://www.rakuten.ne.jp/gold/aste/> 大東 和子氏



「オノックス 掛シート」

京都市伏見区横大路下三栖山殿 6 - 2  
TEL 075 - 622 - 6245 FAX 075 - 622 - 1337

### MASSIVE ACTION クラブより

当クラブでは、クラブ会員様からの顧客の紹介・顧客情報の提供をお待ちしています。ご紹介をいただきましたら、当クラブ規約に従い、薄謝を進呈させていただきます。

ご連絡は、担当者もしくはメールにて [wata@shinoda-keiei.com](mailto:wata@shinoda-keiei.com)

### アピタスショールーム

イタリアをはじめ欧州5カ国の優良メーカー85社の直輸入家具・小物を扱う「アピタスショールーム」は京都最大級の品揃えと品質が自慢。広い1000平米もの売り場には、世界各国の小物・直輸入の上質なモダン家具や大理石テーブルなどがズラリ！！

**ヨーロッパ直輸入家具大幅プライスダウン！！**  
12月にフェア開催予定！！

ダイニングセット・リビングソファなどが大幅にプライスダウン。おすすめはイタリア製総革張り二人掛けソファでメーカー希望価格259,500円が98,000円に！リクライニングチェア6万円台、ダイニングセット10万円台など種類やサイズも豊富。探していた輸入家具を手に入れるチャンスです。

株式会社 アピタスジャパン <http://www.apitus.com/>  
京都市南区上鳥羽南花名町6  
075(691)7666



## サイドカーをお勧めします！

一面緑の小高い高原を逃げ回るトライアンフ、追うのはR75軍用サイドカー。カー側の兵隊が左右に移動しての追跡！

## 神谷旋研 <http://web.kyoto-inet.or.jp/people/senken/>

そうです。1963年に上映された映画「大脱走」のワンシーンです。クリス役のスティーブ・マックィーンがかなりのテクニックでバイクを操って逃走シーンを演じていますが、これを互角に追うサイドカーを見た時の記憶は今でもハッキリと残っています。当時まだ中学生の頃でした。

サイドカーは車検証には「側車付きオートバイ」と記載されています。3輪車でもなく、勿論4輪車でもありません。サイドカーは独特の運動性を持っていますので、乗ってみたいとその本当の魅力を知ることが出来ません。

上の子供が3歳の頃に遊び心も手って、70CCの小さなバイクに自作の鉄板製サイドカーを製作。軽4輪用のシートを載せ、子供を乗せて走ってました。大人でも乗れましたね。サイドカーの独特の運動性が面白くて、益々その魅力にハマっていききました。

この頃、古くからのバイク仲間がサイドカーショップ(K社)を開きサイドカーを製作していました。私も彼からの依頼でサイドカーの部品を手がけるようになりました。このK社のサイドカーはヨーロッパへも輸出されるほどの品質でした。当時私はまだ余裕がなくサイドカーのオーナーにはなれませんが、いつかはK社のサイドカーを、と思っていたのです。がしかしその彼が突然の他界。モノ造りに情熱を注いでいた方だけに悔しい気持ちになりました。モノ造りには、性能や品質向上が試され、造る喜びを感じることが出来ます。

バイク・オートバイ(単車)ならコケル事もありますが、サイドカーはその心配がありません。信号待ちでも足を着く必要もありませんので楽です。かなりご年配のご夫婦でも楽しんでおられます。**是非みなさんもサイドカーに乗ってみませんか？**

もし「私も乗ってやろう！」とお思いでしたら、お気軽にメール又はTELをください。

私の仕事は旋盤・フライス等の工作機械による部品加工を行っています。  
神谷旋研 神谷 健 京都市伏見区久我石原町3-330  
TEL 075-935-0433 FAX 075-935-0435 Mail [senken@inbox.kyoto-inet.or.jp](mailto:senken@inbox.kyoto-inet.or.jp)  
現在、四国松山のA社製のサイドカーに乗ってます



バイクはBMW R1150 RT

募集！MASSIVE通信より・・・**情報提供 情報募集 広告**などなど、このクラブ通信をご利用になりたいという方、ご連絡ください。MASSIVE ACTION CLUB事務局 岩田まで [wata@shinoda-keiei.com](mailto:wata@shinoda-keiei.com)